

# 東京都縮尺1 / 2,500地形図 構造化データファイル

製品説明書

ver.20110401



## 目 次

	ページ
1. 製品概要 _____	1
1-1 本製品の特徴 _____	1
1-2 提供エリア _____	2
1-3 データ仕様 _____	3
2. データの種類と内容 _____	4
3. シェープファイル及びディレクトリの構成 _____	5
3-1 シェープファイルの構成 _____	5
3-2 ディレクトリ構成 _____	5
4. データベース定義 _____	6
5. 製品についてのお問合せ _____	12

# 1. 製品概要

## 1-1 本製品の特徴

東京都縮尺 1/2,500 地形図構造化データファイルは東京都縮尺 1/2,500 標準データファイル(以下、「DM」という。)より、「一般道路」、「建物」、「行政界」、「等高線」、「水部」、「橋梁名称」及び「トンネル名称」の要素を抽出し、必要な情報等を加え、編集することで面認識(ポリゴン認識)し、隣接する面や線の位相関係を構築して作成したGIS(地理情報システム)のデータです。

地理情報システム(GIS)のソフトウェアを利用することにより、高度な空間解析や効果的な地図の表現が可能です。フォーマット形式が公開されており、多くのGISのソフトウェアで利用が可能なシェープファイル(shape フォーマット)でご提供いたします。

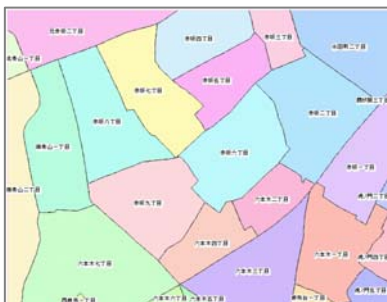
### 1. 建物ポリゴンデータ



### 2. 道路ポリゴンデータ



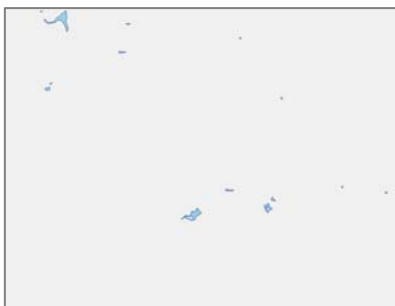
### 3. 行政界ポリゴンデータ



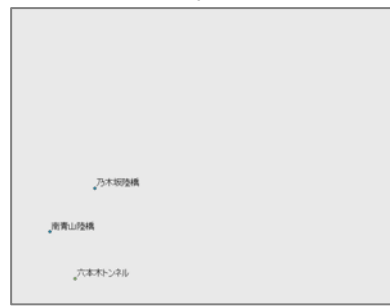
### 4. 等高線ラインデータ



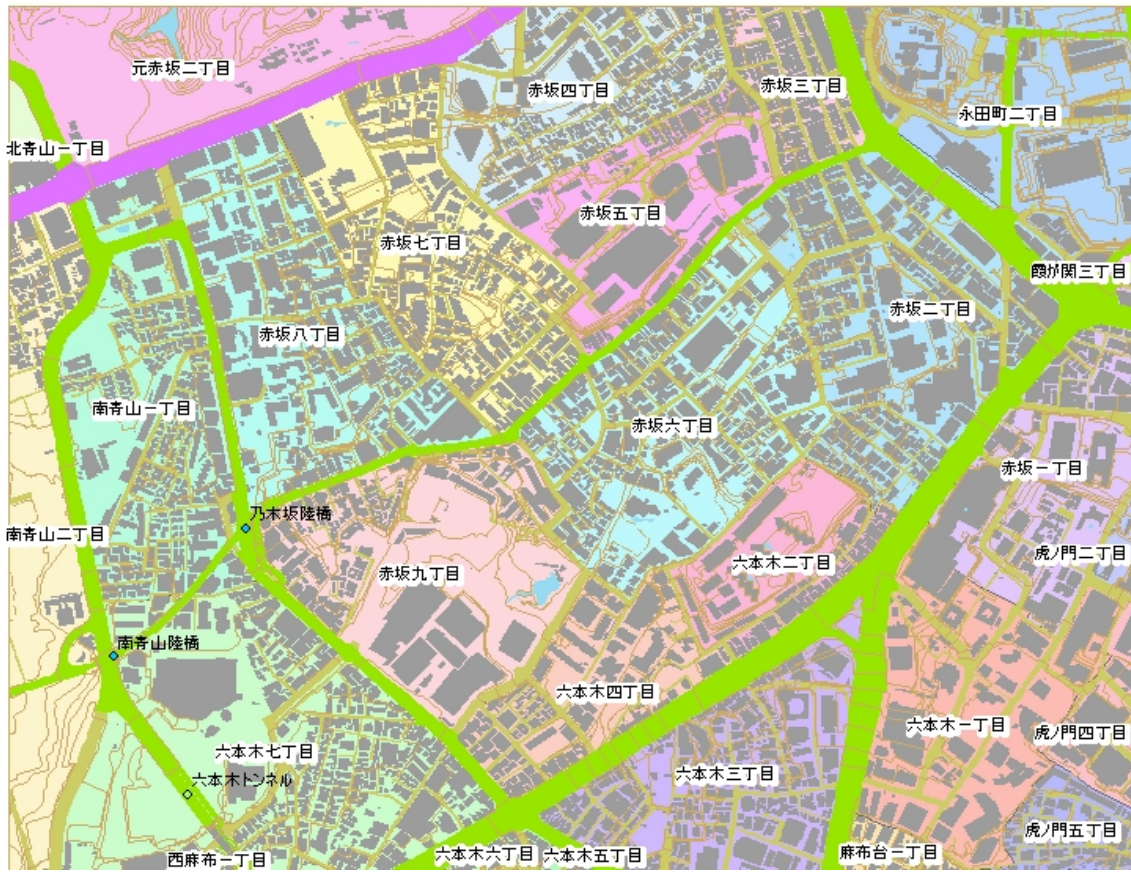
### 5. 水部ポリゴンデータ



### 6. 橋梁名ポイントデータ 7. トンネル名ポイントデータ



## 7つの要素（データ）を重ねた構造化データの表示イメージ



### 1-2 提供エリア

東京都の全域

(島しょ部：大島・利島・新島・式根島・神津島・三宅島・御蔵島・八丈島・青ヶ島・父島・母島)

### 1-3 データ仕様

---

- |                    |   |
|--------------------|---|
| ① 製品の種別            | 東京都構造化データファイル   |
| ② 提供フォーマット         | シェープファイルフォーマット(shape フォーマット)  |
| ③ 座標系              | 測地成果 2000 に基づく平面直角座標系<br>区部・多摩部・伊豆諸島：第 9 系<br>小笠原諸島：第 14 系  |
| ④ 位置精度             | 道 路 部：標準偏差±0.70m・最大 1.0m 以内<br>(地図情報レベル 1/1,000)<br>建 物：標準偏差±1.00m・最大 1.5m 以内<br>高 さ：標準偏差±0.66m・最大 1.0m 以内<br>そ の 他：標準偏差±1.75m・最大 2.5m 以内   |
| ⑤ メッシュ体系           | 国土基本図 1/2,500(2km×1.5km)のメッシュ体系   |
| ⑥ データ単位            | 1 図郭=1 ファイル   |
| ⑦ データのボリューム        | 約 3~15MB 程度<br><br>※地域によってデータのボリュームは大きく変わります。   |
| ⑧ データ作成時点          | 2 3 区：2009年 2月<br>多 摩 部：2008年11月~2009年 9月<br>島しょ部：2009年 1月~2009年 5月   |
| ⑨ 構造化データ<br>(レイヤ名) | 図 郭 線：国土基本図 1/2500 (2.0km×1.5km)<br>一般道路：国道，都道，その他<br>建 物：普通建物，堅牢建物(鉄筋コンクリート等)，普通<br>無壁舎(温室・倉庫等)，タンク<br>行 政 界：都・県界，郡・市・区界，町・村，大字・町(丁)界<br>等 高 線：計曲線・主曲線等<br>水 部：水涯線<br>橋 梁 名：橋梁名称<br>トンネル名：トンネル名称 |
| ⑩ 販売単位             | 図郭単位  |
| ⑪ データ提供メディア        | DVD-R を基本   |

## 2. データの種類と内容

データの種類とその内容については次のとおりです。

レイヤ名	データ内容
一般道路(面、線)	<p>DM において取得された真幅道路を閉合するよう編集、構造化した一般道路の面及び線データです。国道、都道に関しては、路線番号の情報が付与されている。また、交差点や幅員が大きく変わる部分では、以下のルールに従い道路の面を区切っています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 国道どうしの交差点は、路線番号の小さい路線が連続しています。ただし、同一路線番号の場合は、幅員の大きい道路に連続します。</li> <li>(2) 国道と他の道路との交差点は、国道が連続します。</li> <li>(3) 都道どうしの交差点は、路線番号の小さい路線が連続します。ただし、同一路線番号の場合は、幅員の大きい道路を連続します。</li> <li>(4) 都道と国道以外の道路との交差点は、都道が連続します。</li> <li>(5) その他の道路どうしの交差点は、幅員の大きい道路が連続します。</li> </ol>
建物(面、線)	<p>DM において取得された普通建物、堅牢建物、無壁舎、タンクを閉合するよう編集、構造化した建物の面及び線データです。中抜け(中庭のある)建物についても内周が閉合され、所謂ドーナツ型の図形となっています。</p>
行政界(面、線)	<p>DM において取得された都境、区市町村界、大字・町(丁)界を閉合するよう編集、構造化した大字・町丁目を最小単位とした面及び線データです。データは全域、市町村単位、図郭単位の3種類となっています。属性には区市町村名コードが入っています。なお、町丁目コードは、著作権の関係から格納されておりません。別途、財団法人地方自治情報センター、もしくは財団法人国土地理協会にお問い合わせください。</p>
水部(面)	<p>DM において真幅で取得された水涯線を閉合するよう編集、構造化した水部の面データです。河川、水路を横断する道路部や鉄道部の下部では水涯線陰線を用いて連続したデータとしています。</p>
等高線(線)	<p>DM において取得された計曲線、主曲線、補助曲線、凹地を抽出した線データです。表現分類コード、間断区分及び高さの属性を格納しています。被覆等の部分で直下に落ちるような箇所においては、転位し重複しないデータとなっています。</p>
橋梁名(点)	<p>DM において取得された橋梁名について、2段書きや1文字毎に分かれたデータになっている箇所は、1つの橋梁名として認識できるよう統合したデータとなっています。橋梁区間の中心位置に1点配置しています。</p>
トンネル名(点)	<p>DM において取得されたトンネル名について、2段書きや1文字毎に分かれたデータになっている箇所は、1つのトンネル名として認識できるよう統合したデータです。トンネル区間が取得されていればその中心位置に、取得されていない場合は坑口に配置しています。</p>

### 3. シェープファイル及びディレクトリの構成

#### 3-1 シェープファイルの構成

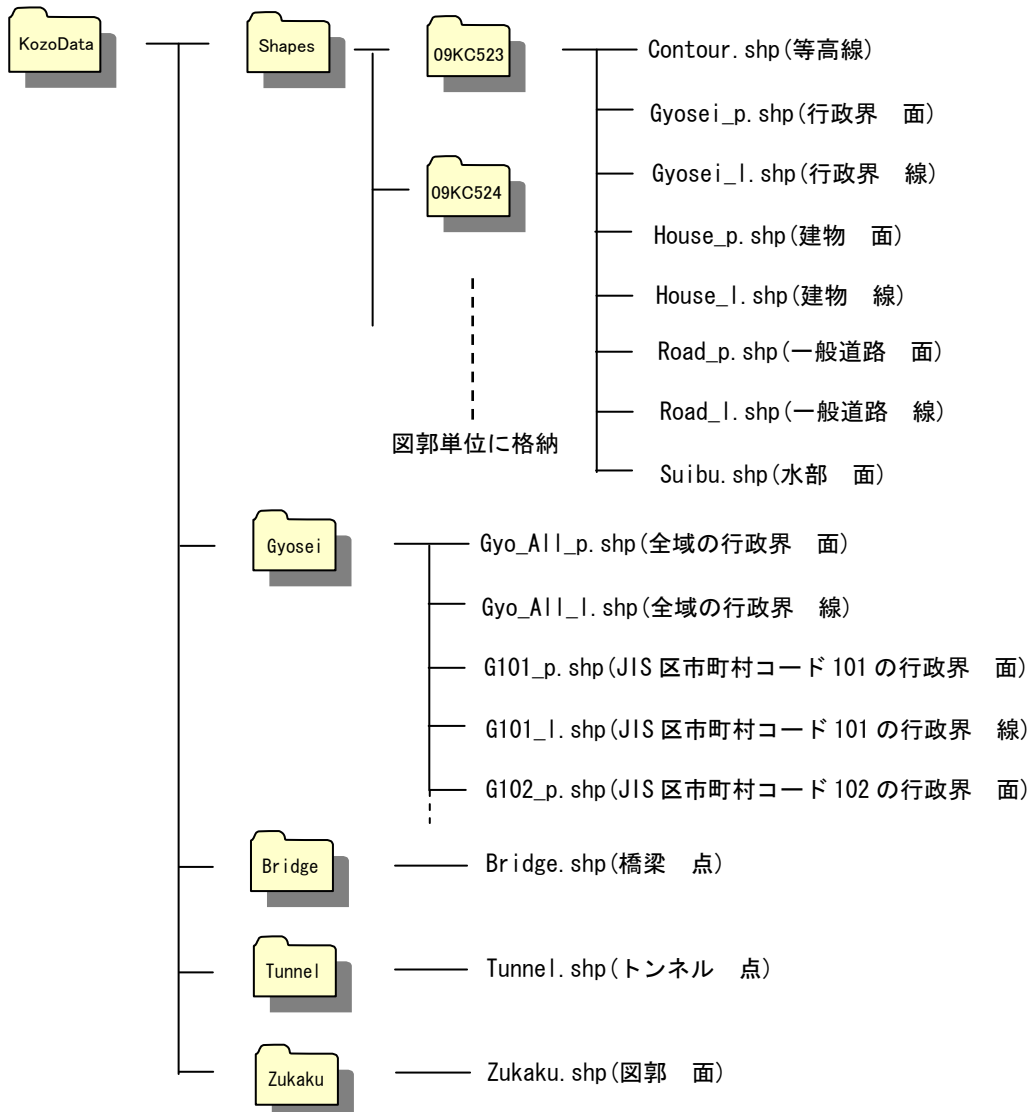
ファイル形式は、シェープファイル・フォーマットとなっています。シェープファイルは次の3つのファイルで構成されています。

- ・メインファイル (\*.shp) ----- 図形情報を格納するファイル
- ・属性ファイル (\*.dbf) ----- 属性情報を格納するファイル
- ・インデックスファイル (\*.shx) ----- 図形情報と属性情報を結びつけるファイル

他に表示や処理を高速化するために、\*.sbn、\*.sbx という名称の空間インデックスファイルを持するためのファイルを持つ場合があります。

#### 3-2 ディレクトリ構成

データのディレクトリ構成を以下に示します。



## 4. データベース定義

データベースの仕様を以下に示します。

一般道路(面)				備考	図郭単位	
◆ファイル名		Road_p.shp			格納するフォルダ名は 09(小笠原諸島は 14)+国土基本図番号	
No.	項目名	内容	データ型	長さ	小数	備考
1	AREA	面積	数字型	17	5	
2	PERIMETER	周囲	数字型	17	5	
3	ROAD_	内部 ID	数値型	11	—	
4	ROAD_ID	ユーザーID	数値型	11	—	
5	CODE1	道路識別コード	数値型	7	—	100*** : 国道***号線 150*** : 都道***号線 999999 : その他 0 : 道路以外(街区面)  *国道や都道の重複区間(重用区間)では、国道、都道同士であれば番号が小さいほう、国道と都道の場合は国道の路線番号が入っています。

一般道路(線)				備考	図郭単位	
◆ファイル名		Road_l.shp			格納するフォルダ名は 09(小笠原諸島は 14)+国土基本図番号	
No.	項目名	内容	データ型	長さ	小数	備考
1	FNODE_	始ノード内部 ID	数字型	11	—	
2	TNODE_	終ノード内部 ID	数字型	11	—	
3	LPOLY_	左側ポリゴン内部 ID	数値型	11	—	
4	RPOLY_	右側ポリゴン内部 ID	数値型	11	—	
5	LENGTH	長さ	数値型	17	5	
6	ROAD_	内部 ID	数値型	11	—	
7	ROAD_ID	ユーザーID	数値型	11	—	
8	CODE1	表現分類コード	数値型	4	—	2101: 真幅道路 9999: 図郭線
9	CODE2	間断区分コード	数値型	1	—	0: 陰線以外 1: 陰線 2: 区分線



建物(面)				備 考	図郭単位	
◆ファイル名		House_p.shp			格納するフォルダ名は 09(小笠原諸島は14)+国土基本図番号	
No.	項目名	内容	データ型	長 さ	小 数	備 考
1	AREA	面積	数字型	17	5	
2	PERIMETER	周囲	数字型	17	5	
3	HOUSE_	内部 ID	数値型	11	—	
4	HOUSE_ID	ユーザーID	数値型	11	—	
5	CODE1	建物識別コード	数値型	1	—	建物:1 建物以外:0

建物(線)				備 考	図郭単位	
◆ファイル名		House_l.shp			格納するフォルダ名は 09(小笠原諸島は14)+国土基本図番号	
No.	項目名	内容	データ型	長 さ	小 数	備 考
1	FNODE_	始ノード内部 ID	数字型	11	—	
2	TNODE_	終ノード内部 ID	数字型	11	—	
3	LPOLY_	左側ポリゴン内部 ID	数値型	11	—	
4	RPOLY_	右側ポリゴン内部 ID	数値型	11	—	
5	LENGTH	長さ	数値型	17	5	
6	HOUSE_	内部 ID	数値型	11	—	
7	HOUSE_ID	ユーザーID	数値型	11	—	
8	CODE1	表現分類コード	数値型	4	—	3001:普通建物 3002:堅牢建物 3003:無壁舎 4231:タンク 9999:図郭線

行政界(面)				図郭単位、区市町村単位及び東京都全域のデータがあります		
◆ファイル名		【図郭単位】: Gyosei_p.shp 【区市町村単位】: G+JIS 区市町村コード+_p.shp 【東京都全域】: Gyo_p_all.shp		図郭単位に格納するフォルダ名は 09(小笠原諸島は14)+国土基本図番号		
No.	項目名	内容	データ型	長さ	小数	備考
1	AREA	面積	数字型	17	5	
2	PERIMETER	周囲	数字型	17	5	
3	GYOSEL	内部 ID	数値型	11	—	項目名はファイル名によって変わります。
4	GYOSEL_ID	ユーザーID	数値型	11	—	項目名はファイル名によって変わります。
5	CODE1	都・県番号	数値型	2	—	JIS 都道府県コード ※都外は 0 が入力されています。
6	CODE2	区市町村番号	数値型	3	—	JIS 区市町村コード ※都外は 0 が入力されています。
7	CODE3	町・大字番号	数値型	3	—	※町・大字番号は未定義であるため 0 が入っています。
8	CODE4	丁目番号	数値型	3	—	丁目の数字が入っています。 ※未確定部分は 999、丁目がない場合や都外については 0 が入っています。
9	CODE5	都・県番号 区市町村番号 町・大字番号 丁目番号	数値型	11	—	都・県番号 :2 桁 区市町村番号 :3 桁 町・大字番号 :3 桁(000) 丁目 :3 桁(丁目なしは 000) ※都道府県・区市町村番号は JIS コードを使用しています。 ※町・大字番号は未定義であるため 000 が入っています。
10	NAME1	区市町村名	文字型	80	—	海面や未確定部分、都外は空欄です。
11	NAME2	町・大字名+丁目	文字型	80	—	海面や未確定部分、都外は空欄です

行政界(線)				図郭単位、区市町村単位及び東京都全域のデータがあります 備考 図郭単位に格納するフォルダ名は 09(小笠原諸島は14)+国土基本図番号		
◆ファイル名		【図郭単位】: Gyosei_l.shp 【区市町村単位】: G+JIS 区市町村コード+_l.shp 【東京都全域】: Gyo_l_all.shp				
No.	項目名	内容	データ型	長さ	小数	備考
1	FNODE_	始ノード内部 ID	数字型	11	—	
2	TNODE_	終ノード内部 ID	数字型	11	—	
3	LPOLY_	左側ポリゴン内部 ID	数値型	11	—	
4	RPOLY_	右側ポリゴン内部 ID	数値型	11	—	
5	LENGTH	長さ	数値型	17	5	
6	GYOSEL_	内部 ID	数値型	11	—	項目名はファイル名によって変わります。
7	GYOSEL_ID	ユーザーID	数値型	11	—	項目名はファイル名によって変わります。
8	CODE1	表現分類コード	数値型	4	—	1101:都・県界 1103:郡・市・区界 1104:町・村界 1106:大字・町界 1109:丁目界 5101:水涯線 9999:図郭線(図郭単位のデータのみ)
9	CODE2	間断区分コード	数値型	1	—	0:陰線以外 1:陰線

等高線(線)				備考		
◆ファイル名		Contour.shp		図郭単位 格納するフォルダ名は 09(小笠原諸島は 14)+国土基本図番号		
No.	項目名	内容	データ型	長さ	小数	備考
1	FNODE_	始ノード内部 ID	数字型	11	—	
2	TNODE_	終ノード内部 ID	数字型	11	—	
3	LPOLY_	左側ポリゴン内部 ID	数値型	11	—	
4	RPOLY_	右側ポリゴン内部 ID	数値型	11	—	
5	LENGTH	長さ	数値型	17	5	
6	CONTOUR_	内部 ID	数値型	11	—	
7	CONTOUR_ID	ユーザーID	数値型	11	—	
8	CODE1	表現分類コード	数値型	4	—	7101:計曲線 7102:主曲線 7103:補助曲線 7105:凹地(計曲線) 7106:凹地(主曲線) 7107:凹地(補助曲線) 9999:図郭線
9	CODE2	間断区分コード	数値型	1	—	0 陰線以外 1 陰線
10	ELEVATION	標高	数値型	12	2	

水部(面)				備考		
◆ファイル名		Suibu.shp		図郭単位に作成 格納するフォルダ名は 09(小笠原諸島は 14)+国土基本図番号		
No.	項目名	内容	データ型	長さ	小数	備考
1	FNODE_	始ノード内部 ID	数字型	11	—	
2	TNODE_	終ノード内部 ID	数字型	11	—	
3	LPOLY_	左側ポリゴン内部 ID	数値型	11	—	
4	RPOLY_	右側ポリゴン内部 ID	数値型	11	—	
5	LENGTH	長さ	数値型	17	5	
6	SUIBU_	内部 ID	数値型	11	—	
7	SUIBU_ID	ユーザーID	数値型	11	—	
8	CODE1	水部識別コード	数値型	1	—	水部:1 水部以外:0

橋梁名(点)				備考	東京都全域	
◆ファイル名		Bridge.shp				
No.	項目名	内容	データ型	長さ	小数	備考
1	橋梁名称	橋梁名称	文字型	50	—	

トンネル名(点)				備考	東京都全域	
◆ファイル名		Tunnel.shp				
No.	項目名	内容	データ型	長さ	小数	備考
1	名称	トンネル名称	文字型	50	—	
2	分類	分類	数値型	1	—	1:トンネル中心位置 2:トンネル坑口

図郭割				備考	全域で1つのファイル	
◆ファイル名		Zukaku.shp				
No.	項目名	内容	データ型	長さ	小数	備考
1	AREA	面積	数値型	17	5	
2	PERIMETER	周囲	数値型	17	5	
3	ZUKAKU_	内部ID	数値型	11	—	
4	ZUKAKU_ID	ユーザーID	数値型	11	—	
5	CODE1	図郭コード	文字型	5	—	国土基本図番号
6	CODE2	図郭コード(東京都独自)	数値型	4	—	
7	NAME	図郭名称	文字型	20	—	

## 5. 製品についてのお問合せ

---

本製品仕様及び使用の範囲等についてのお問合せは、下記までご連絡ください。

株式会社ミッドマップ東京

〒153-8555 東京都目黒区東山2-13-5

TEL 03-3714-9833

TAX 03-3792-3205

e-mail : [midmap@midmap-t.co.jp](mailto:midmap@midmap-t.co.jp)

受付時間／10:00～12:00 13:00～17:00（土・日・祝日・年末年始・ゴールデンウィークを除く）